

# 岩国地域農林業の概要

山口県岩国農林事務所

平成29年4月1日

岩国農林事務所の管内では、瀬戸内海沿岸部を中心にれんこん産地が形成されており、県内最大かつ全国でも有数の産地となっているほか、玖北などの中山間地域では、水稻を中心に、わさび、栗などの特産野菜・果樹が生産されている。

また、肉用牛は、主に玖北地域で繁殖経営、玖西地域で肥育経営が行われており、特に玖西地域は法人化した経営体により、県内でも有数の飼養規模となっている。

さらに、管内は、林野率や人工林率が県平均を上回る林業地帯であり、良質な木材生産が行われているほか、間伐材などの森林バイオマスエネルギー資源の利活用を目指す取組も進められている。

農業、畜産、林業を取り巻く環境は、高齢化の進行、後継者の不足等により極めて厳しい状況にあるが、岩国農林事務所では、臨海地域から山間地域までの恵まれた自然や広島都市圏と隣接する地理的条件を生かしつつ、担い手の育成や農林産物の生産振興をはじめ、地産・地消の推進、中山間地域の活性化、農林業・農山村の多面的機能の強化等に取り組んでいる。

## 1 農業構造(農林業経営体)(2015年農林業センサス(確定値))

●農林業経営体数(1,838経営体)は、県全体(21,799経営体)の8.4%を占める。

単位:経営体

区分	農林業経営体						
	農業経営体			林業経営体			
	家族経営体	組織経営体		家族経営体	組織経営体		
管内	1,838	1,747	1,709	38	311	303	8
県全体	21,799	21,417	20,918	499	2,007	1,937	70

●農業経営体を経営耕地面積規模別にみると、1.0ha未満の割合が82.3%を占め、県全体(65.7%)より高く、零細な経営が多い。

区分	0.3ha未満	0.3~0.5ha	0.5~1.0ha	1.0~2.0ha	2.0ha以上
管内	4.1%	37.9%	40.4%	12.6%	5.1%
県全体	4.9%	23.5%	37.3%	22.7%	11.6%

●販売農家数(1,676戸)は県全体(20,307戸)の8.3%を占める。

●販売農家数に占める主業農家数(118戸)の割合は7.0%で、県全体(9.9%)より低い。

区分	計	主業農家	65歳未満の農業専従者がいる		副業的農家
			準主業農家	65歳未満の農業専従者がいる	
管内	1,676戸	118戸	85戸	207戸	1,351戸
県全体	20,307戸	2,006戸	1,434戸	3,441戸	14,860戸

●販売農家を専業別にみると、専業農家が50.5%を占めるが、大半が男子生産年齢人口のいない高齢専業農家である。

区分	専業農家	男子生産年齢人口のいる世帯	
		1種兼業農家	2種兼業農家
管内	846戸	79戸	71戸
県全体	7,978戸	1,197戸	1,457戸

●農業就業人口(2,303人)は、県全体(28,306人)の8.1%を占める。

●年齢階層別にみると、65歳以上の占める割合は82.5%で、県全体(76.9%)より高い。

区分	農業就業人口			
	合計	15~59歳	60~64歳	65歳以上
管内	2,303人	202人	200人	1,901人
県全体	28,306人	3,366人	3,160人	21,780人

## 2 耕地面積(平成26~27年山口農林水産統計年報)

●耕地面積(3,283ha)は県全体(48,400ha)の6.8%で、管内総土地面積(88,430ha)の3.7%を占める。

区分	耕地面積	田	畑
管内	3,283ha	2,568ha	714ha
県全体	48,400ha	39,600ha	8,890ha

## 3 稲・麦・大豆等作付面積(平成26~27年山口農林水産統計年報)

●水田(本地面積)に対する水稻作付け面積の割合は52.5%で、県全体(60.3%)より低い。

区分	水田(本地)	水稻	麦	大豆
管内	2,307ha	1,211ha	13ha	18ha
県全体	35,800ha	21,600ha	1,607ha	839ha

## 4 特産物(野菜・果樹等)作付面積

(れんこん:平成27年度れんこん産地形成計画、平成26~27年山口農林水産統計年報)

くり:平成26年度特産果樹生産動態等調査(農林水産省生産局園芸作物課)

●山口県のれんこん作付面積(222ha)は全国5位(平成27年産)であるが、そのうち、岩国地域の作付面積(174ha)は県全体の78%を占めており、全国有数の産地を形成している。

●くりは美和町原産の「<sup>がんね</sup>岸根栗」などが栽培されており、作付面積(164ha)は県全体(479ha)の34%を占めている。

区分	れんこん	くり	岸根栗
管内	174ha	164ha	121ha
県全体	222ha	479ha	172ha

## 5 農業生産基盤(平成28年度県農村整備課調べ)

●水田整備率は59.2%で、県全体(74.0%)と比べると低い。

区分	整備対象面積	整備済み面積	整備率
管内	1,830ha	1,084ha	59.2%
県全体	31,000ha	22,940ha	74.0%

## 6 畜産(平成28年畜産調査表)

- 肉用牛は主に周東地域で飼養されており、全体の飼養頭数(2,451頭)は県全体(16,476頭)の14.9%を占める。
- 豚の飼養頭数(5,693頭)は県全体(21,216頭)の26.8%を占める。
- ブロイラーの飼養羽数(160千羽)は県全体(1,230千羽)の13.0%を占める。

区分	飼養頭数				
	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー
管内	70頭	2,451頭	5,693頭	1.6千羽	160千羽
県全体	3,117頭	16,476頭	21,216頭	2,103千羽	1,230千羽

区分	飼養戸数				
	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー
管内	2戸	42戸	2戸	4戸	2戸
県全体	65戸	506戸	14戸	35戸	46戸

## 7 森林面積(平成27年度森林・林業統計要覧)

- 総土地面積(88,430ha)に対する林野面積(71,908ha)の割合(林野率)は81.3%で、県全体(71.7%)より高い。

区分	総土地面積	林野合計	林野率	
			森林	原野採草地
管内	88,430ha	71,908ha	71,371ha	537ha
県全体	611,232ha	438,459ha	437,069ha	1,391ha

- 森林のうち国有林は2.5%で、民有林が97.5%を占める。

区分	森林面積合計	国有林	民有林	
			うち私有林	うち公有林
管内	71,371ha	1,814ha	69,557ha	66,424ha
県全体	437,069ha	11,464ha	425,605ha	368,935ha

- 民有林の人工林率は48.7%で、県全体(43.9%)より高い。

区分	民有林	人工林			人工林率
		人工林	天然林	タケ	
管内	69,557ha	33,881ha	34,247ha	799ha	48.7%
県全体	425,605ha	186,982ha	221,866ha	12,038ha	43.9%

- 人工林のうちスギが37.0%、ヒノキが50.9%を占める。

区分	人工林	人工林の種類			
		スギ	ヒノキ	マツ類	広葉樹
管内	33,881ha	12,528ha	17,256ha	3,681ha	416ha
県全体	186,982ha	65,795ha	86,779ha	30,257ha	4,151ha

## 8 特用林産物生産量(平成27年度森林・林業統計要覧)

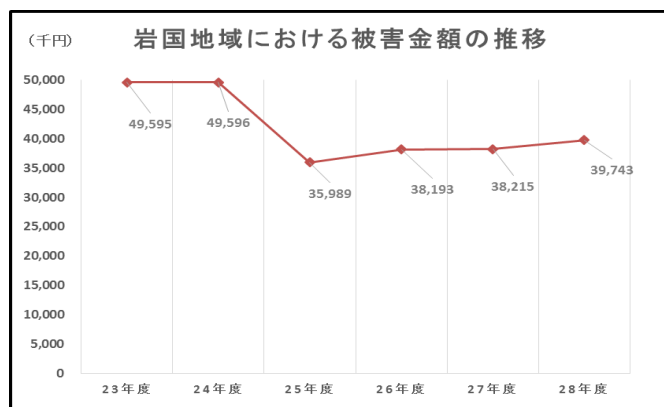
- 主な特用林産物にはきのこやたけのこなどがあり、特に、わさびの生産量は県全体の47.5%を占める。

区分	生しいたけ	乾しいたけ	まつたけ	たけのこ
管内	1.3t	0.0t	0.0t	32.3t
県全体	151.1t	13.9t	0.0t	187.9t

区分	わさび
管内	5.6t
県全体	11.8t

## 9 野生鳥獣による農林業被害額(平成28年度県農林水産政策課調べ)

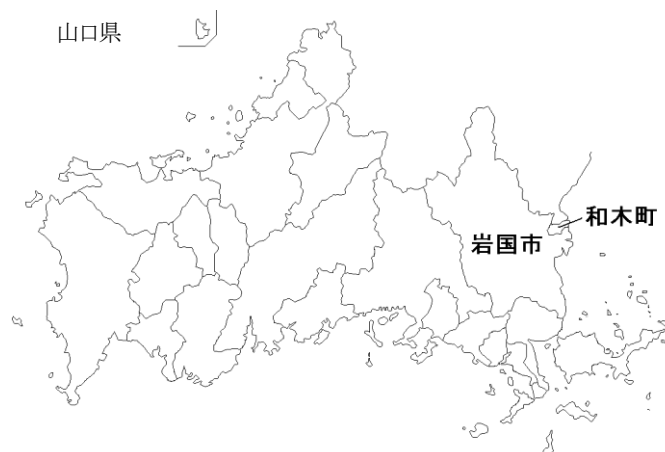
- 岩国地域における農林業被害額は近年高止まりの傾向にある。
- 被害額のうち、イノシシ被害が全体の61.7%を占め、次いでサル被害が26.2%を占める。なお、被害額のうち、サル被害が占める割合は県全体(17.1%)より高い。
- 現状シカ被害は確認されていない。
- イノシシ、サルの捕獲頭数は近年増加傾向にある。



区分	被害額合計	被害種別			
		イノシシ	サル	シカ	その他
管内	39,743千円	24,538千円	10,406千円	0千円	4,799千円
県全体	534,358千円	265,500千円	91,171千円	107,974千円	69,713千円

区分	H25年度捕獲頭数	H26年度捕獲頭数	H27年度捕獲頭数	H28年度捕獲頭数
イノシシ	875頭	840頭	1089頭	1108頭
サル	116頭	218頭	121頭	140頭
計	991頭	1058頭	1210頭	1248頭

## 管内図



	アメダスポイント(平成28年)	
	岩国(岩国市川西)	広瀬(岩国市錦町)
年平均気温	16.1℃	15.0℃
年間降水量	2,404.5mm	3,124.5mm

※端数処理の関係で計が一致しない場合がある。